

■ 上部消化管内視鏡(胃カメラ)検査について ■

1. 検査内容

食道、胃、十二指腸を観察する検査です。病変の発見や病理組織診断、適切な治療方法を選択するために行います。経鼻と経口の内視鏡が選択可能です。また抗血栓薬を複数内服中の方に関しては当日は観察のみとさせていただきます（生検が行えません）。

2. 鎮静薬の使用

使用することによって、覚醒下での内視鏡検査よりも楽に検査を受けることが可能です。希望される場合は予約時にかかりつけ医の主治医にお伝えください（検査枠の関係で当日の変更は困難です）。薬剤使用後は転倒転落の危険性があるので、当日の検査開始時から自宅に到着するまでの付添の方が必要になります。その他、検査前にご説明させていただく注意事項を必ず守ってください。

3. 偶発症のリスク

内視鏡操作に伴うものとして、出血や穿孔、不整脈、血圧の上昇・低下、心臓発作などのリスクが挙げられます。

また検査前・検査中の薬剤使用に伴うものとして、呼吸抑制や血圧低下、アレルギー、ショック、眼痛、尿閉、低血糖発作などが挙げられます。

通常は安全に行われる検査・治療ではありますが、内視鏡操作、および薬剤使用に関しては十分に注意した上で行わせていただきます。

また、万が一偶発症が起こった場合にも、緊急手術を含めた迅速かつ適切な対応を全力でさせていただきます。

4. 抗血栓薬（血液を固まりにくくする薬）を内服されている場合

抗血栓薬を複数内服されている方は、当日の観察中に生検を行うことが出来ません。もし、抗血栓薬を複数内服されている方で、検査当日に生検を行うことを希望される場合には、かかりつけ医の主治医から当科外来をご紹介しますようお願いいたします。

文責：岡山ろうさい病院 消化器内科 柘野浩史

上部消化管内視鏡（胃カメラ）検査を受けられる方へ

岡山ろうさい病院で上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）を受けるにあたっての注意事項についてご案内させていただきます。

1. 抗血栓薬（血液が固まりにくくする薬）について

上記を内服されている方はかかりつけの医師の指示に従ってください

2. 検査当日の食事・内服について

食事は前日の夜9時以降絶食でご来院ください（飲水は可能です）

抗血栓薬はかかりつけの医師の指示に従ってください

糖尿病の薬は中止してください。

その他の薬は朝早め（6時頃）に内服してください

3. 検査当日の来院時間について

検査当日は検査予約時間の30分前頃に当院1階の1番窓口で受付後、内視鏡室にお越しください。

4. 検査当日に持ってきていただくもの

- ・診察券（初診の方は当日総合受付でお渡しします）
- ・診療情報提供書原本
- ・検査予約票

5. 麻酔（鎮静薬）を使用される予定の方へ

麻酔を使用される方は、必ず成人以上の付添の方が検査開始時から帰宅まで必要になります。

なお、未成年の方、杖・押し車・車椅子を使用されている方は付添にはなることが出来ませんので予めご了承ください。